

2023年4月24日

各位

株式会社クシム
代表取締役会長 中川 博貴
(証券コード:2345 東証スタンダード市場)
(お問い合わせ先)代表取締役社長 伊藤 大介
電話03-6427-7380

過年度の連結財務諸表等に関する誤謬の判明のお知らせ

このたび、当社が過去に発表した連結財務諸表等について誤謬があることが判明しました。現在、過年度の有価証券報告書および決算短信等の訂正作業を進めておりますが、現時点で判明している本件誤謬に係る事実につきまして下記の通りお知らせいたします。

記

1. 訂正の経緯及び理由

2022年10月期第3四半期の企業結合の会計処理において、当時子会社であった株式会社イーフロンティアを売却する際の会計処理に誤りがあることが判明いたしました。

支配を喪失して関連会社にも該当しなくなった場合における子会社株式売却損益の修正額は、「連結財務諸表における資本連結手続に関する実務指針」(会計制度委員会報告第7号 2022年10月28日)に基づき、投資の修正額のうち売却後持分額を加減し、持分法による投資評価額に準じて算定することが必要とされています。

しかしながら、2022年10月期において当社が売却をした株式会社イーフロンティアの株式の連結上の売却損益の算定につき、2020年10月期に計上した負ののれん等を利益剰余金に直接調整していることが判明しました。本会計処理について、会計監査人と協議しました結果、投資額の修正として連結損益計算書で売却損益の調整を行った上で利益剰余金に計上することがふさわしいと判断いたしました。

2. 訂正による過年度業績に与える影響

現時点において、当該誤謬に関し2022年10月期の連結損益計算書の親会社株主に帰属する当期純利益が134百万円減少する見込みです。純資産に影響はありません。

3. 今後の予定について

過年度の有価証券報告書及び四半期報告書につきましては、現在、会計監査人による監査またはレビューを受けており、監査またはレビューが終了して訂正内容が確定次第、同様に訂正する過年度の決算短信の公表と併せて、速やかに提出する予定であります。

以上